

令和6年度第1回糸魚川市地域公共交通協議会

【日時及び会場】

令和6年6月5日（水）13:30～15:00

糸魚川市民会館 3階会議室

【出席委員】

井川賢一会長、吉田学委員、白石雅孝委員、渡辺郁子委員、猪又直登委員、大谷和哉委員、山田明男委員、米山委員代理、藤山育郎委員、坂本誠一委員、関正巳委員、恩田浩幸委員、廣井亘委員、内藤正樹委員、齊藤勝巳委員、塩原隆太郎委員、玉井宣雄委員、齊藤清一委員、山本宏樹委員、野本宏一委員、渡辺一彦委員 以上 21 人

【事務局】

産業部：五十嵐博文部長

都市政策課：内山俊洋課長（事務局長）、伊井隆広課長補佐（事務局次長）、

中村正利交通政策係長、室橋浩主査、仲川智明主査、西依洗介主事

福祉事務所：松澤隆司主査

【会議の概要】

1 開会

- ・伊井課長補佐の進行で13:30開会

2 会長挨拶

- ・会長（糸魚川市副市長）による挨拶。

<会議成立報告>

- ・委員出席状況は、総数27人中21人が出席となり、協議会規約第9条第2項に規定する過半数に達していることから、本会議の成立要件を満たしている旨を報告。

3 議事

- ・議事進行は会長（糸魚川市副市長 井川会長）

議案第1号 糸魚川市地域公共交通協議会規約の一部改正

質問・意見なし

(決議) 原案のとおり承認

議案第 2 号 糸魚川市地域公共交通協議会 役員

・役員案を事務局が提案

質問・意見なし

(決議) 原案のとおり承認

議案第 3 号 令和 5 年度 事業報告

議案第 4 号 令和 5 年度 一般会計決算

質問・意見なし

(決議) 原案のとおり承認

議案第 5 号 令和 6 年度 事業計画

議案第 6 号 令和 6 年度 一般会計及び特別会計予算

質問・意見なし

(決議) 原案のとおり承認

4 その他

・議事進行は伊井課長補佐

○大糸線利用促進の取組み

事務局：3月16日に北陸新幹線敦賀延伸を契機に関西からの観光客に向け、大糸線全体のPRや魅力発信により沿線エリアへ誘客し、大糸線の利用者増加に向けて、本格的な利用促進の取組みを行う。

○路線バスの検索が便利になります

事務局：バス統一フォーマットであるGTFsデータを糸魚川バスが作成し、このたびグーグルマップにデータが反映された。

○交通事業者の近況報告

委員（バス事業者）：運転不足は全国的な問題、当社においても、あと数人の運転手確保がなかなか充足できない。運転手全体の年齢が高くなってきており、その対応も進めたい。

委員（タクシー事業者）：バスと同じように、タクシーも大変な人手不足。通常の採用ではドライバー確保が難しいことからパートタイム、特に女性の方を積極的に採用して

いる。夜間はさらに人手不足であり、飲食店など様々な方面において市内経済に影響を生じさせてしまっていると感じており、喫緊の課題と認識している。

委員（鉄道事業者）：持続可能な公共交通を皆さんと一緒に一生懸命考えて、知恵を出して作っていくことが大事だと改めて感じている。

委員（鉄道事業者）：当社も非常に人手不足が深刻。社員募集を行ってもなかなか集まらない。採用したからと言って即戦力にはならない。運転手だと4、5年かけて訓練していかないといけない。

委員（観光協会）：コロナ明けもあり、観光協会へ来られるお客さんは毎日のように増えて、移動手段についての問合せも多くなっている。ただ、なかなかご案内できる移動手段がない。バスの時間にしても、タクシーの手配をしても、なかなか難しいのが現状で、窓口での対応にかなり苦慮している。

委員（新潟運輸支局）：北陸信越運輸局管内（新潟・富山・石川・長野）では、石川県の小松市、加賀市で北陸新幹線新駅開業に伴って来訪者が足を確保するため今年3月に自家用有償運送を活用したライドシェアが導入された。自家用車活用事業については、ゴールデンウィーク前に長野県の軽井沢町で導入された。ライドシェアの全面解禁については、引き続き議論することとなっている。

5 閉会

(15:00 終了)

■協議会の様子

